

# 平成29年度北海道大学大学院

## 文学研究科修士課程入学試験問題（後期）

試験区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般入試 <input type="checkbox"/> 外国人留学生特別入試 <input type="checkbox"/> 社会人特別入試
試験科目名	<input checked="" type="checkbox"/> 専門試験（中国文化論） <input type="checkbox"/> 共通外国語（）
出題の意図	「選択A」は中国思想分野に関する問題である。 「問題一」は研究に必要な中国思想、日本漢学に関する基礎知識を備えているかどうかを問うものである。また、「問題二」では漢文を訓読する力を、「問題三」では現代中国語の読解力および日本語の表現力をはかることを意図している。 「選択B」は中国語学・中国文学に関する問題である。 「問題一」は研究に必要な言語学、中国語学史、中国文学史に関する基礎知識を備えているかどうかを問うものである。また、「問題二」では広義の古漢語の読解力を、「問題三」では現代中国語の読解力および日本語の表現力をはかることを意図している。

平成29年度  
北海道大学大学院文学研究科修士課程入学試験問題（後期）  
(専門試験)　中国文化論　全6枚のうち1枚目

この試験では、試験問題 6枚、解答用紙 3枚を配付する。

主として中国思想分野の修学を希望する者は【選択A】(1枚目～3枚目)を、  
主として中国語学文学分野の修学を希望する者は【選択B】(4枚目～6枚目)を、  
解答すること。

【選択A】

(解答は、問題一、二、三についてそれぞれ別の解答用紙を用いること。)

問題一 次の中から五項目を選び説明せよ。

『尚書』 性善説

楊雄 『説文解字』

王安石 理氣二元論

五山文學 古文辭學派

問題二 次の文章をすべて書き下せ。

古之學者、必有師。師者、所以傳道受業解惑也。人非生而知之者。孰能無惑。惑而不從師、其爲惑也、終不解矣。生乎吾前、其聞道也、固先乎吾、吾從而師之。生乎吾後、其聞道也、亦先乎吾、吾從而師之。吾師道也。夫庸知其年之先後生於吾乎。是故無貴無賤、無長無少、道之所存、師之所存也。嗟乎、師道之不傳也久矣。欲人之無惑也難矣。古之聖人、其出人也遠矣。猶且從師而問焉。今之衆人、其下聖人也亦遠矣。而恥學於師。是故聖益聖、愚益愚。聖人之所以爲聖、愚人之所以爲愚、其皆出於此乎。

（『韓昌黎文集』）

問題三 次の文章をすべて日本語に訳せ。

- \* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務担当の窓口で閲覧してください。

出典 [清] 黄宗羲 著、沈芝盈 點校『明儒學案』再版前言,3~4 頁,中華書局,1985 年 10 月

〔選択B〕

（問題用紙は3枚である。解答は、問題一、二、三についてそれぞれ別の解答用紙を用いること。）

問題一 中国語学を専攻する者は、A群から3項目、B群から2項目を、  
中国文学を専攻する者は、A群から2項目、B群から3項目を選択し、  
説明せよ。

- A群
- ・状態補語
  - ・字様書
  - ・『隋書』「經籍志」
  - ・直音
  - ・周徳清

- B群
- ・漢賦
  - ・玉台新詠
  - ・元雜劇
  - ・文徵明
  - ・神魔小説

問題二 次の文をすべて日本語に訳せ。

人有嗜睡者邊孝先杜牧韓昌黎夏侯隱陳搏王荊公李巖老皆有此癖近時張東海有睡丞記言一華亭丞謁鄉紳見其未出座上鼾睡頃之主人至見客睡不忍驚對坐亦睡俄而丞醒見主人熟睡則又睡主人醒見客尚睡則又睡及丞再醒暮矣主人竟未覺丞潛出主人醒不見客亦入戶世有此可笑事陸放翁詩云相對蒲團睡味長主人與客兩相忘須臾客去主人覺一半西窗無夕陽此詩殆爲此丞發耶

問題三 次の文をすべて日本語に訳せ。

問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務担当の窓口で閲覧してください。

出典：卜师霞《语素的语体差异对其构词的影响》，王宁主编，李运富・王立军副主编《训诂学与词汇语义学论集》67頁，语文出版社，2011年1月